

JAきたみらい

おひさま サタダ

2021



vol.220

5

特集

- 第18回きたみらい農業協同組合通常総代会
- 農作業事故「ゼロ」運動
- ～農作業事故の無い、安全作業に向けて～

はいっ ポーズ!

《訓子府地区・北栄》

河合美佳さんと美麗ちゃん・柊星くん

(紹介は2ページです)



高収量・高糖度に 期待を込め、 移植作業スタート

季節の薫り



各地で桜が咲き始め、春の息吹を感じとれる季節となった4月下旬、きたみらい管内でてん菜の移植作業が一齐に始まりました。春先の低温や降雪で作業の遅れを心配しましたが、冬場の降雪量が少なく雪解けも順調に進んでいたことで、例年通りのスタートとなりました。

てん菜を約10畝作付する、きたみらいてん菜振興会副会長の村上孝幸さんは、28日から約6.5畝作付する移植栽培の植え付けを家族総出で始めました。

村上副会長は「播種から移植まで順調に進んでいる。去年は、高温による干ばつの影響を受けたので、これからの天候に期待しつつ、高収量で高糖度のてん菜を目指したい」と意気込みを語ってくれました。

当JA管内のてん菜作付面積は約3,344畝、収量を約18万4,000ト見込んでいます。



▲てん菜を積み込む村上副会長

もくじ CONTENTS

特集1	第18回きたみらい 農業協同組合通常総代会	4
特集2	農作業事故「ゼロ」運動 ～農作業事故の無い、 安全作業に向けて～	6
○季節の薫り		2
○表紙紹介	「元氣いっぱい、好奇心旺盛な 美麗ちゃんと柊星くん！」	2
○JAトピックス		8
○ほのぼの広場	・我が家のペット ・きたみらい技能実習生	11
○みらいプロジェクトチャンネル		12
○JAからのお知らせ		13
○おひさまサラダクッキング		18
「サワラとレンコン」の ポン酢掛け		
「ナメコとトマトの豚汁」		

表紙紹介

元氣いっぱい、好奇心旺盛な美麗ちゃんと柊星くん！

春の風が強く吹きつける4月下旬、訓子府地区北栄の河合家を訪ねました。玄関に入ると、お母さんの後ろからひよこり顔を出した柊星くんとお母さんが出迎えてくれました。

美麗ちゃんは、外で遊んだり動くことが大好き！今年の春に小学1年生になったばかりで、勉強を頑張っています。取材中にたくさん書き込まれているドリルを見せてくれました。最近は一輪車にも挑戦中です。

柊星くんもお姉ちゃん譲りの活発さで、取材中もお部屋を元気に駆け回っていました。写真撮影では、お気に入りのカメラリのおもちゃを持ってポーズ！少し緊張した面持ちでしたが、撮影が終わると「見たい！もう一回！」「と楽しんでくれた様子でした。

2人は激しくケンカする時もありますが、両親が柊星くんを怒ると美麗ちゃんがかはったり、一緒に悪だくみしてみたり...色々あるけれどとても仲のいい姉弟です。

そんな2人に正一さんと美佳さんは「普通が一番！とにかく元気で健康に育ってほしいですね」とメッセージを送りました。



【ご家族紹介】
前列左から～お父さんの正一さん(33)、長男の柊星くん(3)、お母さんの美佳さん(37)、長女的美丽ちゃん(6)、後列左から～おじいちゃん(60)、おばあちゃん(57)の三枝さん(57)
作付内容：春小麦、秋小麦、小豆、甜菜など約28畝

特集

事業報告並びに事業計画含め提出議案9件承認

第18回JAきたみらい 通常総代会を終える



▲開会挨拶を述べる大坪組合長

総代会の開催に先立ち、北海道報徳社より長年の功績が称えられ井上啓一さん（留辺蘂）に「報徳善行賞」と、第50回日本農業賞集団組織の部で大賞を受賞した「きたみらい玉葱振興会」の加藤英樹会長に大坪広則組合長よりそれぞれ賞状等が授与されました。

総代会開会にあたり大坪組合長は「昨年は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、外食や土産品の需要が激減し、北海道の基幹産業である農業に多大なる影響を及ぼした。そのような中、巣ごもり需要の影響により家庭での料理時間が増えたことで食の安心・安全を求める志向が高まり、低迷している食料自給率の向上に繋がれば」と期待を込めた上で「国連が定めた持続可能な開発目標（SDGs）に相応しい農林水産業の実現に向け、当JAとしても再

当JAでは4月12日、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から昨年同様総代会に対し書面議決での対応を依頼した中、北見市のホテル黒部で第18回通常総代会を開き、総代379人（本人12人、代理0人、書面議決367人）が出席しました。提出した9議案全てが可決され採択されました。



▲報徳善行賞を受賞した井上啓一さん（留辺蘂）

生可能なエネルギーの活用やクリーン農業の推進など新たなイノベーションを創造し、農業・農協を取り巻く環境の動向を注視しながら、将来を担う若い世代が農業に誇りをもてるよう取り組んでいきたい」と述べました。



▲第50回日本農業賞「集団組織の部」で大賞を受賞したきたみらい玉葱振興会会長の加藤英樹さん

また、令和2年度を振り返り、「春の融雪が順調に進み例年より早い植え付け作業となったが、一部地域で雹害の発生により、生育が心配されたものの、組合員の日頃からの肥培管理による徹底とその後の好天にも恵まれ総じて平年作の作柄となった。酪農畜産においても農家戸数の減少に歯止めが掛からないが、規模拡大や各種増産対策事業を前向きに活用しながら、生産者の努力により前年並みの生乳生産を確保するこ



▲総代会の様子



▲議長を務めた加藤昭義さん（留辺蘂・左）と長山和弘さん（上常呂・右）



▲参与に選任された皆さん（左から森谷裕美さん（温根湯）、柏原千恵子さん（置戸）、高城耕一さん（訓子府）、米森弘さん（北見））

とができた。しかしながらコロナ禍の長期化により耕種農家・畜産農家ともに先行きが不透明な中、昨年と同水準の剰余金を計上し事業利用高配当を実施できたのも、ひとえに組合員の努力と農協事業への結集による賜物であると、改めて敬意を表する」と感謝を述べました。

引き続き、2名の議長（留辺蘂地区の加藤昭義さんと上常呂地区の長



▲閉会挨拶を述べる齊藤専務

山和弘さん）を選任し議案審議に入りました。定款、規約、共済規定の一部変更や令和2年度事業報告・剰余金処分案、令和3年度事業計画など9案件の議案が審議され原案通り可決決定しました。

事業報告では、令和2年度の農畜産物販売取扱実績は計画比9・2％増の451億24百万円と報告され、令和3年度の農畜産物販売取扱高は402億80百万円とする事業計画を決定しました。

総代から多くの質問や意見が出され、最後に齊藤専務の閉会挨拶の後、午前11時28分に全日程を終了しました。

総代からの質問・意見

提案された議案について以下の内容に関して質問や意見がありました。

議案第5号

- ・剰余金処分案における出資配当金について
- ・出資金の平準化について
- ・コンプライアンスにおけるリスク管理について

議案第6号

- ・東京事務所の設置について

農作業事故「ゼロ」運動 ～農作業事故の無い、安全作業に向けて～

令和元年度に当ＪＡ管内で２件、農作業中に死亡事故が発生し、毎年約８０件発生し続けている農作業事故を減少させるため、令和元年８月１日から当ＪＡで農作業事故「ゼロ」運動に取り組みました。令和３年１月３１日で実施期間が終了しましたので、その結果を報告します。



◀各種研修会の様子

１．取り組み内容

（１）各種学習会、研修会の実施

実施時期	内容	参加者
令和元年１２月	女性向け農作業安全研修会 ※ホクレン主催	２３人
令和元年１２月	ＪＡ青年部学習会 (農業機械の事故事例からみえた本当に効果のある対策とは?)	５４人
令和２年１１月	女性限定スマート農業研修会 (座学：家族と経営を守る農作業安全対策とは？ 見学：農作業事故防止のポイント)	２９人

（２）農作業安全標語コンクール

○実施期間：令和元年１１月８日～１２月２６日 ○募集人数：３８人 ○標語数：５７作品
受賞作品はポスター(最優秀賞作品)、シール(優秀賞作品)として全戸に配布しました。

※その他、広報誌やＦＡＸを使って情報発信や注意喚起を行ったほか、関係機関との連携や作業免許の取り纏めを実施しています。



▲農作業安全標語コンクールのポスター

２．当ＪＡ管内の農作業事故発生状況(令和元年８月１日～令和３年１月３１日)

図１ 年度別農作業事故発生件数 (上半期＝２～７月 下半期＝８～１月)

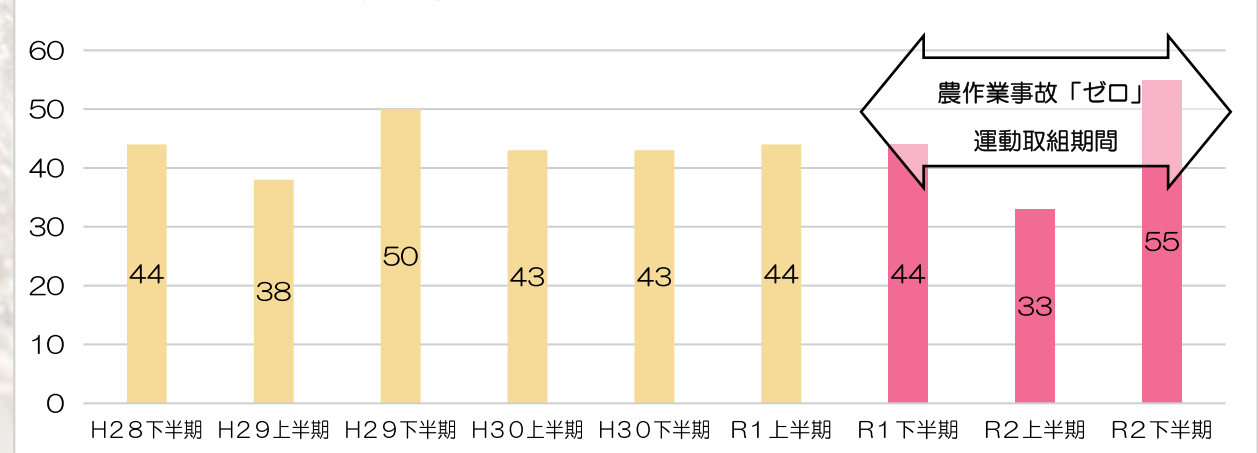


図１～図３のグラフから、農作業事故「ゼロ」運動の実施前後で、農作業事故発生件数の相違はみられませんでした。年代別では、農作業事故発生件数は６０歳以上が半数以上、その後３０歳代、４０歳代と続いています。さらに、従業員に比べて家族の農作業事故発生件数が高い傾向にあることが分かります。このことから、３０歳代、４０歳代は後継者から経営主へ変わり、作業内容のステップアップによって危険作業に関わるが多くなるため、危険回避できず高く推移していることが予想されます。５０歳代はこれまでの経験から農作業事故を回避することができますが、６０歳代以上は身体機能等の低下から農作業事故を多発させる傾向にあります。

農作業の分類別でみると農業機械(玉ねぎや馬鈴しょの収穫機、トラクター等)や家畜に関わる事故が多発しています。

図２ 家族・従業員の年代別農作業事故発生件数

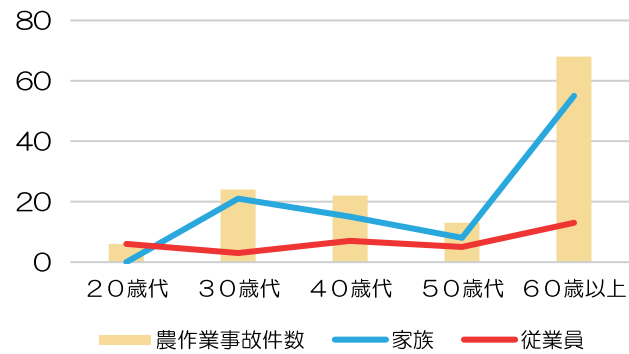
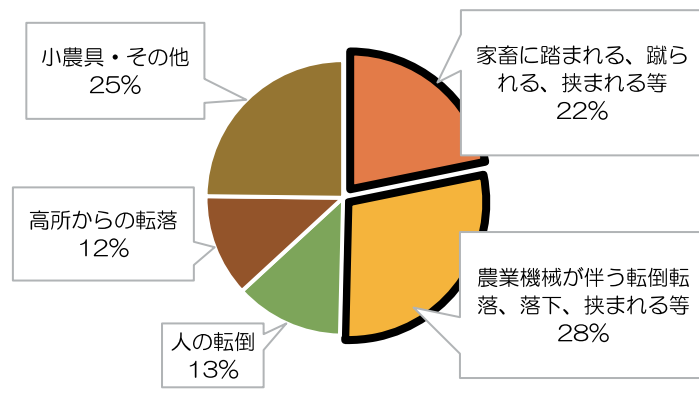


図３ 分類別農作業事故件数



３．農作業事故「ゼロ」運動の取り組みからみえるもの

本運動から農作業事故「ゼロ」には現場の本質的な改善と経営者の意識改善が重要です。

【現場の本質的な改善】

事故を未然に防ぐアプローチとして、①作業前に各現場で朝礼を行い、ヒヤリハット体験や危険箇所を共有する、②「雑然、散乱⇒整理整頓」、「段差、凹凸⇒平らにならす」、「狭い、細い⇒広く」といった危険箇所を無くすことなどが考えられます。

【経営者の意識改善】

4割以上が農業経営を手放している

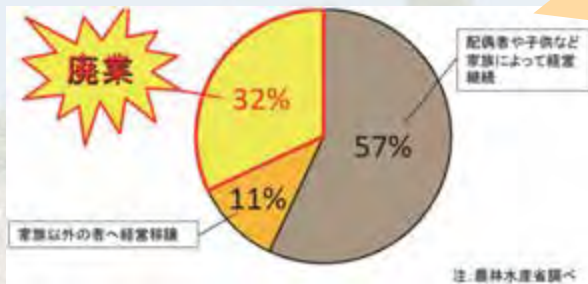


図４ 農作業死亡事故を経験した２８戸のその後の経営の状況(農林水産省HPより引用)

また当ＪＡ管内の農作業事故の特徴として、６０歳以上の農作業事故が半数を占めていることから高齢者の事故低減に向けた現場での取り組みが重要です。高齢者は自身の身体機能等の低下に気付きにくい傾向があるため、家族や作業者といった周囲の人が高齢者の変化に気付いて対応することが大切です。

高齢者の特徴	高齢者の視点に立った安全対策
思い通りに体が動かない ⇒ <u>身体機能の低下</u> ものごとを決定できない ⇒ <u>判断力の低下</u> 作業に集中できずにぼんやりしてミスが多くなる ⇒ <u>注意力の低下</u> 危険に反応できない ⇒ <u>敏捷性の低下</u>	○機械、施設、環境 ・安全装置の取付け ・日常的、定期的な点検、整備 ・作業方法の見直し ・作業施設、環境の改善 ○安全意識の徹底 ・家族や仲間による声掛け ・１人作業の回避 ・携帯電話を身に付ける

各農場で、事故の起きない具体的改善方法について検討してみてください！
ＪＡは引き続き、情報の収集と発信、研修会等の開催をしていきます。



J A トピックス

新たな機械の導入、春作業の安全を祈願

～採種用カッティングプランター入魂式～

きたみらい管内の訓子府町種子馬鈴薯耕作組合は4月14日、当JA生産資材拠点センターの敷地内にて、マレイン酸噴射装置付ポテトカッティングプランター8台の入魂式を執り行いました。

このプランターは春期の種馬鈴しょ管理に集中する従事時間と人員確保の負担を軽減させるため昨年導入を決めたもので、道内でも十勝管内以外では同組合が初めての導入となりました。当JA管内でも減少傾向にある種馬鈴しょ作付面積の維持拡大に生産者からは高い期待が寄せられています。

入魂式には、同組合の長尾昭嘉組合長ら関係者17人が出席しました。長尾組合長は「このプランターに入れ替えることによってインファロー（植溝処理）にも取り組めるようになり更なる高品質の種馬鈴しょを供給できる体制が整いつつある。本日集まった皆さんのノウハウを今後、導入される方に伝えてほしい」と話していました。

今年度の作付予定面積10,914㌥のうち、約4,700㌥を今回導入したプランターを使用し、播種作業を行う予定です。



▲清祓の儀を執り行う様子



▲玉串奉奠を行う長尾組合長



第1回スマート農業講習会開催



▲GPSガイダンス講習の様子



▲スペースアグリ講習の様子

きたみらいスマート農業推進協議会は4月14日、センター事務所にて第1回スマート農業講習会を開き、生産者やJA職員など約50人が参加しました。今回の講習会は、スマート農業に関する知識を深めてもらい、これから本格化する農作業の不安を解消することを目的に開催されました。

この日は、GPSガイダンス講習とスペースアグリ講習の二部に分けて行われ、前半のGPSガイダンス講習では、メーカー担当者がTrimble社GFX-750やTOPCON社X25について説明した後、デモ機を使って生産者が実際に感じたことを聞きとり、質疑応答の時間を設けました。後半のスペースアグリ講習では、生育マップの見方や施肥マップの作成・ダウンロード方法などを説明。

JA担当職員は「スマート農業は、作業負担の軽減や生産性の向上など生産者の支えとなるため、積極的に活用してもらいたい」と普及拡大に期待を込めていました。

同協議会は、今後もスマート農業に関する知識習得にむけた活動を行っていく予定です。

玉ねぎ定植、過去最速でスタート！



当JAの各地で4月中旬、玉ねぎの定植作業がスタートしました。今期は、春先からの天候が順調に推移し、過去最速の作業開始となりました。

今年度14㌥の作付けを予定している、きたみらい玉葱振興会会長の加藤英樹さんは16日から定植作業を開始。2月の播種後、順調に生育した極早生品種や早生品種などの苗は移植機に積み込まれ、移植機が圃場を走ると、どんどん植え付けられて

いきました。

加藤さんは「コロナ禍で玉ねぎの消費が落ち込んでいるが、昨年よりもさらに高品質で美味しい玉ねぎを消費者に届けたい」と意気込みを話しました。

当JA管内の玉ねぎ作付面積は約4,600㌥、収穫量は26万7,000トンを見込んでおり、定植は5月中旬ごろまで続く予定となっています。



▲作業が進む加藤会長の圃場



▲移植機に苗を積み込む様子

農機店を訪問 ～JAきたみらい青年部西支部～



JAきたみらい青年部西支部は4月9日、(株)北海道クボタ北見支社と(株)中沢機械店を訪問し、学習会を開催しました。

集合型の学習会ではなく、実際に農機店へ訪問することで機械を目の前にして説明を聞くことができました。

当日は32人が参加。三密回避のため、グループ

分けをして2行程で実施しました。両農機店では見学と、機械紹介やトラクタのメンテナンス、整備方法について説明を受けました。

当JA青年部西支部の大武弘幸支部長は「コロナ禍で従来のように活動が行えない中、なにがでできるか模索した。今回久しぶりに活動を実施できて良かった」と話しました。



▲農機店を見学する様子▲



ほのぼの 広場



上常呂地区・常川

溝手 さ ちちゃん (10歳)
《ポニー》

我が家の ペット

Q.さちちゃんを飼い始めたきっかけは何ですか？

娘が欲しがったので、我が家に迎え入れました。

Q.さちちゃんはどんな性格ですか？

普段は外にも行かないくらい大人しくて、ビビりな性格です。

注射が苦手な暴れちゃうことも… (笑)



すず(4歳♀)



ミケ子(6歳♀)



まがり(6歳♂)

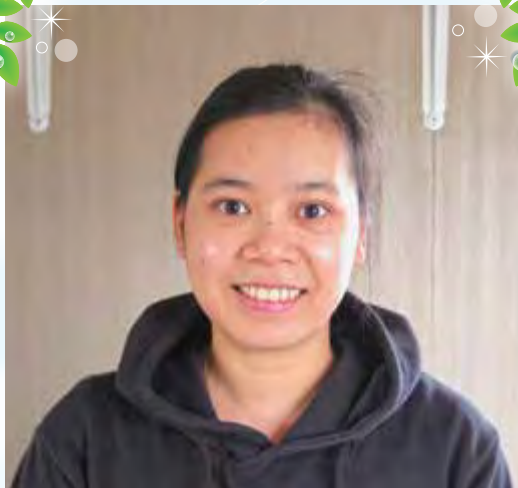


又吉(4歳♂)

上常呂地区・常川の溝手義彰さんのさちちゃんに登場していただきました！
溝手さん宅ではポニーの他に、犬1匹と猫3匹も飼っているので、併せてご紹介します！



きたみらい技能実習生



チャン ティ ゴック マイさん(27歳)
出身地：ベトナム

Q趣味はなんですか？

料理をすることです。

Q好きな日本語はなんですか？

「一期一会」です。

Q日本の好きな食べ物はなんですか？

お寿司とカツ丼です。

Q北見の印象はどうですか？

親切な人が多いです。

Q北見に来て大変だったことはなんですか？

冬がとても寒かったことです。

Q色々な実習をしてみてどうでしたか？

大変な作業もありますが、楽しいです。

★ 役立つベトナム語講座

前回紹介させて頂いた「シンチャオ」(こんにちは等)の他に、日常生活で良く使う言葉として「カムオン」という言葉があります。「ありがとう」という意味だそうです。シンチャオと同じく色々な場面でする言葉なので、是非この機会に覚えて頂き、実習生と会った際には気軽に声を掛けて下さい。



JA トピックス

第18回きたみらい酪農振興協議会通常総代会 開催



▲開会挨拶をする中島会長



▲総代会の様子

きたみらい酪農振興協議会は4月23日、当JA訓子府地区事務所第18回通常総代会を開き、代議員29人(内委任状7人)来賓1人が出席しました。

開会挨拶で同協議会の中島英樹会長は「今までに経験したことのない疫病が広まって1年以上経ち、未だ脅威は続いている状況であるが、令和2年度を無事に終えることができたのは会員をはじめ、JA職員など皆様のお陰である。来年度の事業も計画はしているが、先の見通せない世情であるため、皆様のご理解とご協力をお願いしたい」と話していました。

祝辞では、当JAの齊藤和雄代表理事専務が「昨年度と同じく、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される状況となっている。きたみらい酪農振興協議会が益々発展し、今年度の営農が何事もなく無事に終了することを祈っている」と述べました。

コロナ禍で令和2年度事業活動はほとんど中止となりましたが、同協議会は、子どもたちに牛乳をたくさん飲んでもらいたいとの思いで、1市2町の小中学生へ牛乳券や牛乳プリンの寄贈を行いました。

議事では令和3年度事業計画及び収支予算案など議案4件が可決されました。

外国人技能実習生、2年目を迎え逞しく成長!

10 人や国の不平等をなくそう



▲肥料を撒く実習生



▲被覆資材を掛ける実習生

当JAの外国人技能実習生9人が昨年の4月に来北してから早1年が経過しました。この1年で様々な作業に従事した実習生は、今春で2年目を迎え、コミュニケーション能力の向上も図られ、昨年同様玉ねぎやてん菜の補植、サラタマやペコロスの収穫など労働力不足の解消に向け作業に励んでいます。

4月21日、当JAの農業技術センター試験圃(上常呂)で実習生は、春まき小麦の播種に向け、畦ごとに肥料が入った紙袋を慎重かつ丁寧に撒いていました。

また、4月27日には、昨年に引き続き、訓子府地区で馬鈴しょの被覆作業を行いました。手作業を要する被覆作業には人手を必要としており、実習生は昨年も経験していた分、慣れた手つきで作業に励んでいました。

作業した実習生のファム・ティ・ユエンさんは「昨年と同じ作業なので、気を引き締めて一生懸命頑張りたい」と意気込みを話してくれました。

実習生は、引き続き労働力を必要としている組合員をはじめ農協施設で様々な作業を行う予定となっています。



40歳からの認知症予防②（食事）

糖尿病や高血圧症等があると認知症になる可能性が高まりますが、生活習慣病の多くは適切な食事と運動で予防できます。まずは、日々の食事から見直してみましょう。

理想の体形とは？BMIと体脂肪率

- ・BMI…成人の肥満度を表す指標で、 $\text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$ で求めます。適正な範囲は年齢によって異なり、22 が最も病気になりづらいとされています。

年齢	18～49歳	50～64歳	65歳以上
BMI	18.5～24.9	20.0～24.9	21.5～24.9

- ・体脂肪率…体重の内、脂肪が占める割合です。明確な基準は定められていませんが、およそ男性は10%～19%、女性は20%～29%程度が標準の範囲だと言われています。

BMIが適正でも体脂肪率が高い人は隠れ肥満かもしれません。反対に筋肉が多いとBMIが肥満、体脂肪率はやせを示すことがあります。BMIと併せて参考にしてみてください。

健康的な食事の習慣について

① 摂取カロリーを守る

1日に必要なカロリーは $\text{体重(kg)} \times \text{基礎代謝基準値} \times \text{身体活動レベル}$ で推定できます。

基礎代謝基準値

身体活動レベル

年齢	男	女	I	一日のほとんどを座っていて、運動もあまりしない。	×1.50 (1.45)
18～29	24.0	22.1	II	座っていることが多いが、職場内で移動や立ち仕事、通勤・買物・家事、軽いスポーツ等はしている。	×1.75 (1.70)
30～49	22.3	21.7			
50～64	21.8	20.7	III	仕事は移動や立っていることが多い。余暇はスポーツ等の活発な運動習慣をもっている。	×2.00 (1.95)
65～74	21.6	20.7			
75 以上	21.5	20.7			

※65歳以上の方は（ ）内の数字をかけてください

② 栄養バランス

バランスの良い食事をするための食品の分類の一つが「6つの基礎食品群」です。

全ての食品群から、毎日合計30品目以上を食べるように心がけましょう。

役割	血や肉を作る		体の調子を整える		エネルギーや体温になる	
群	第1群	第2群	第3群	第4群	第5群	第6群
食品	魚、肉、卵、大豆製品	牛乳、乳製品、海藻、小魚	緑黄色野菜	淡色野菜、果物	穀物、いも、砂糖	油脂類、ナッツ類
栄養素	たんぱく質	無機質 たんぱく質	ビタミン 無機質	ビタミン 無機質	糖質	脂質

③ 規則正しい食事をする

不規則な時間に食事や間食をすると、いつ栄養が摂取できるか分からないため、体がエネルギーを蓄えようとして太りやすくなります。なるべく同じ時間に食事をしましょう。

※健康な成人を対象とした内容です。子供や妊婦、疾患等がある方は当てはまりません。

お問い合わせ:担い手グループ TEL:24-2145 (榎本・辻本・長谷川)

みらいプロジェクトチャンネル

北海道大学大学院国際食資源学院修士1年 浅嶋 詩乃

農村女性の子育てについて

今回は、私の卒業論文について紹介したいと思います。

この論文では、きたみらい地域と根室市厚床地区を対象に、20代～40代で夫が農家である女性（以下、「農村女性」）に子育てについて聞き取り調査を行い、農村での子育てに影響を及ぼす要素と今後の子育て支援のあり方について探ることを目的としました。聞き取り調査から、農村での子育てに影響を及ぼす要素として、「経営形態」「家族形態」「住環境」の3つが挙げられます。「経営形態」について、畑作や酪農など、経営形態ごとの農業労働の特徴が子育てに専念する期間の選択や、子供の送迎時間と作業時間のやりくりに影響しています。「家族形態」について、農村において義両親との居住形態が多様化する中で、義両親の子育てに対する理解が得られるようになり、子育てに専念する女性も増えてきています。一方で、地域外からの新規参入の夫婦は、周りに子供の面倒を見てくれる人がいないため、農業と子育ての両立が厳しい状況にあります。「住環境」について、市街地に子育て支援機能が集中している地域では、送迎の手間がかかるため、市街地の子育て機能を十分に利用することができず、農村女性への子育ての負担が大きくなっています。これらを踏まえて、北海道の農村においては、ヘルパー制度や一時保育、子供の送迎サービスの充実や、親世代と後継者世代のお互いの子育てに対する理解を深めるような学習機会が求められます。農村女性が農業や農村振興の担い手として活動していくためにも、子育ての課題を農業・農村全体の問題として捉え、地域全体で支援策を講じていくことが必要であると言えます。

きたみらいプロジェクトを通して、皆さんに農業や地域への想いを聞く中で、私自身、「食」に対する意識が変わり、自分の人生を見つめ直す機会になりました。調査にご協力頂きました皆様にこの場を借りて心よりお礼申し上げます。今後ともよろしくお願い致します！

視察風景の様子



中間報告会の様子

第3回 理事会報告

4月20日、午前9時00分より第3回定例理事会が開催され、報告事項13件、決議事項7件が協議され、原案通り承認されました。

【報告事項】

- ①令和3年度監事監査計画について
- ②内部監査（経営定期点検）報告について
- ③組合員状況報告について
- ④財務状況報告について
- ⑤JAきたみらいジャガイモシストセンチュウ対策本部の解散について
- ⑥R2年産きたほなみ種子の異物混入費用に対する対応について
- ⑦R3年産加工用もち米の取組について
- ⑧R2年産共計玉ねぎの選果販売状況について
- ⑨生乳生産状況及び家畜相場状況について
- ⑩令和3年度用途別原料乳価格の決定について
- ⑪購買部門連休対応について
- ⑫訓子府営農センターの移転に係る工事費等について
- ⑬生産資材店舗統合及び燃料部門機構改革について

【決議事項】

- ①出資減口について
- ②行政庁に対する業務報告書について
- ③外部出資の増口について
- ④JA共済規程の「変更理由書」の修正について
- ⑤理事報酬の配分について
- ⑥令和4年度概算要求 持続可能な政策（畑作・青果、米および水田農業）の確立に関する組織協議について
- ⑦Fintech企業等との連携及び協働に係る方針の改正について

お客様各位

留辺蘂給油所・上常呂給油所 閉店のお知らせ

新緑の候、時下ますますご清祥の段お喜び申し上げます。

また、皆様にはきたみらい給油所をご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。

留辺蘂給油所、上常呂給油所は低燃費車の普及等、燃料需要の低迷により大変心苦しいことですが、令和3年5月31日をもって閉店することとなりました。

皆様には旧留辺蘂農協、旧上常呂農協の頃より永らくご利用いただいておりますことを重ねて御礼申し上げますとともに、今後とも各きたみらい給油所におきまして、引き続きご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

留辺蘂給油所、上常呂給油所 閉店日
令和3年5月31日(月) 19:00

令和3年5月
きたみらい農業協同組合
代表理事組合長 大坪 広則



▲産業廃棄物運搬車の表示が義務化されております

※注意事項
●農耕用廃タイヤ、ビニールホースの回収は秋に行います。

本年の廃プラ回収につきまして、次の日程で行います。受入日時・場所や排出区分など確認の上、持ち込み願います。

なお、未洗浄農薬空容器は再生処理ができないため、**洗浄済みのものと比べ約10倍の処理費用が掛かります**。空容器、空袋は洗浄して排出をお勧めします。

○受入区分

- ・農ビ類
- ・農ポリ類
- ・未洗浄農薬空容器

○受入時間

- ・午前 9:00~12:00
- ・午後 13:00~15:30（訓子府 16:00）

日 程	受入場所
6月4日（金）	置戸堆肥センター
6月8日（火）	西相内小麦乾燥調製貯蔵施設
6月9日（水）	西相内小麦乾燥調製貯蔵施設
6月10日（木）	西相内小麦乾燥調製貯蔵施設
6月11日（金）	温根湯選果施設
7月9日（金）	訓子府選果施設

※6月8~10日の西相内小麦乾燥貯蔵施設は全地区の受入が可能です。

※端野地区については選果施設内に玉ねぎ茎葉処理施設が完成したことで、コンテナ置場の確保が困難なことに加え、狭小スペースでの作業による安全面を考慮し、今年度も中止となっております。

農業用廃プラ回収のご案内
6月4日から各地区で

貸出金金利の改定について

令和3年4月1日より下記のとおり貸出金金利を改定しましたのでお知らせ致します。

		改 定 前	改 定 後	改 定 幅
短期資金	クミカン貸越（営農貯金範囲外）	2.10%	1.95%	▲0.15%
	共済担保貸付	2.10%	1.95%	▲0.15%
	運営資金（正組合員）	2.35%	2.20%	▲0.15%
	運営資金（准組・員外）	2.60%	2.45%	▲0.15%
長期資金	固定金利（前向）	1.90%~2.90%	2.25%~3.25%	+0.35%
	固定金利（後向）	2.20%~2.90%	2.55%~3.25%	+0.35%
	変動金利（前向）	1.90%	2.25%	+0.35%
	変動金利（後向）	2.20%	2.55%	+0.35%
	フルスペックローン 農機具ローン 自動車ローン	0.90% （変動金利）	1.20% （変動金利）	+0.30%

良い仕事は、毎日の安心から。だから！安全装備付き軽トラック・軽バン選びませんか？

2021 4月~
CARRY EVERY New price

CARRY
JA特別パッケージ

安全装備も充実でお手頃価格！
N-ABS・ESP・VSC・HAC・BSM
お支払い価格
109.2万円

こちらの価格にプラス
20,000円で！
シンカーライター
アングルレストプロテクター
スプリングセッター（ロープ巻）
※8点まで選べる！

安全装備も充実
安全運転支援
Safety Support
※オプション装着

EVERY
JA特別パッケージ

お支払い価格
129.4万円 138.6万円

JA 常呂郡訓子府町大町158番地

お問合せ先：農機自動車G 車輛整備工場 TEL:0157-47-4820 FAX:0157-47-8778
常呂郡訓子府町大町158番地 ※2021年2月より住所移転致しました。

まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B

出題・イラスト：酒井栄子



4月号まちがいさがしの当選者

4月号のまちがいさがしの答えは「2、7、8、9、11」でした。正解者34名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

- ()内は地区名
- 小林 莉子さま (端野) ・ 吉田 秀子さま (上常呂)
 - 今部 幸江さま (留辺蘂) ・ 坂下 創思さま (留辺蘂)
 - 山梨 則子さま (温根湯) ・ 渡辺 幸夫さま (相内)
 - 藤森 寧々さま (訓子府) ・ 須河 咲月さま (訓子府)
 - 黒川百合子さま (訓子府) ・ 佐々木浩三さま (訓子府)

以上の方々には、JAきたみらいの「玉ねぎうま塩」と「玉葱ポン酢」をプレゼント致します。



応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に答え(番号)と広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。
抽選で10名の方に、JAきたみらいの「玉ねぎと牛すじのカレー」と「玉ねぎと鶏もも肉の黒カレー」をプレゼント致します。

暑 くなったり、寒くなったりですね。今年も農作業が始まりました。ケガのないよう1年頑張ります！
(留辺蘂地区 今部 幸江さん)

暦上の夏とはいえ、寒暖差の激しい時期になります。農作業安全はもちろんのこと、最近猛威を振るっている変異ウィルスの対策として、手洗いうがいは引き続き徹底しましょう！

我 が家の初蒔きも無事終わりました。今年も豊穡の年であります様にお願いながらハウスに並べました。
(上常呂地区 山本 剛敬さん)

初蒔きお疲れ様でした。ハウスの中で立派な苗が育つといいですね！4月下旬は天候が不安定でしたが、好天に恵まれ実り多い年になることを願っています。

今 年は補助輪なしの自転車に挑戦します。頑張るゾー。
(留辺蘂地区 坂下 創思さん)

補助輪を取ると、スピードが違うので乗れた時の楽しさはひとしおです！最初は沢山転んだりうまくコツがつかめないかもしれませんが頑張ってください！

な んだか、父・母・祖母が忙しくなってきました。事故・ケガには気を付けて欲しいと思っで見守っています。最近、弟が農家になりたいと言っております。
(匿名希望さん)

動力機械を使用する機会が増えてきますので、農作業事故には十分に注意して頂ければと思います。弟さんは将来、日本の農業を担っているかもしれませんね。応援しております！

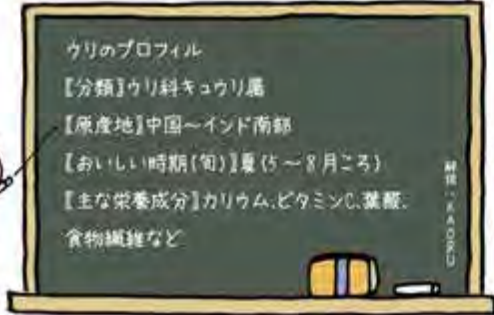
読者の声

VOICE



ウリ

～みずみずしい清涼感を楽しむ夏野菜～



保存方法

冷暗所で保存が可能
新聞紙などで包んでポリ袋に入れる
気温が高い場合や温度変化がある場合はラップに包むか新聞紙やパーパータオルで包みポリ袋に入れて冷蔵庫の野菜室で保存
なるべく早めに使い切らね
使いかけは中の種とわたの部分を取り除きラップで包み必ず冷蔵保存

ウリの手カラ

低カロリーのヘルシー
旬の夏には水分補給にも！
食欲のない時期に涼しげな色合いが食べやすくて食欲増進
ご飯のお供に最適
塩分過多には注意
がみんが豊富
取り過ぎたナトリウムを排出して高血圧予防、むくみ改善に効果が期待できる
食物繊維
整腸作用や肥満予防に効果的

楽しみ方・食べ方のコツ

漬物やお灸物
縦半分に切って中の種とワタをスプーンなどで取り除く。漬物の場合はむかなくも食べられるが、硬い場合は薄くむくか縦じま状にむく。薄切りにして塩もみをしてから水気を絞る
独特の歯触りの良さが楽しめる

加熱調理にも幅広く利用できる

炒め物、煮物、みそ汁など
がスパチャなどの冷製スープに
断面を二す
カットしてから水にさらす
香りや癖がなく淡泊な野菜だけど……

ウリのじもと

歴史
日本への導入は奈良時代
平安時代
『延喜式(えんぎしき)』
『和名抄(わみょうしょう)』
江戸時代
一般に普及した
当時から漬物などに利用されていたよ
ハヤトウリ
大正時代に米国から鹿児島県への名の由来は「薩摩集人」から

見分け方

持ったときにしっかりと重みがある
皮につやがあり、みずみずしい
皮が滑らかで、傷や変色がない
程よい大きさ
白ウリを代表とするウリは、ウリ科のつる性植物になる果実の総称でマクワウリの愛称
NG
大き過ぎると熟し過ぎて中が空洞になっている傾向がある
キュウリやメロンと同じウリ科キュウリ属で、熟しても甘くならない

ウリのいろいろ

白ウリ
20～30cm程度の長さの円筒形の皮は淡い黄緑色だが完熟すると白色になる。肉質がしっかりしていて、歯触りの良さが特長の漬物に最適
ハヤトウリ
西洋梨のような形の歯触りが良く淡泊でさっぱりとした味わいの小ぶりのものは皮が薄いのので、むかずに食べられる
ハゲウリ
20～30cm程度の円筒形で、白ウリの仲間。皮が濃い緑色の青系(細い縦じまが入る)と淡い緑色の白系がある。名の由来は歯がぐらぐらしていても食べられるからかきから
赤ウリ(モウイ)
主な産地の沖縄県では「モウイ」とも呼ばれる。皮が薄い赤茶色で、果肉は白色の30cmほどの長さ。味はキュウリのように淡泊でみずみずしい

サワラとレンコンのポン酢揚げ



◆ 材料 (4人分) ◆

サワラ 4切れ
レンコン 100 g
ナバナ (下ゆで) 1/2束
ラディッシュ 4個
サラダ油 適宜
片栗粉 大さじ2

ポン酢だれ

ポン酢しょうゆ 大さじ4
大根おろし 大さじ1

◆ 作り方 ◆

- ① サワラの切り身は薄塩 (材料外) を振って1時間ほど置く。レンコンは5mm厚に切って酢水 (材料外) にさらす。
- ② ①の水気を拭き取り、片栗粉をはたき180度のサラダ油で3~4分ほど揚げる。
- ③ ボウルにポン酢だれの材料を合わせ、②を直接入れ絡める。
- ④ 皿に③を盛り付け、ナバナとラディッシュを飾り、ボウルに残ったたれを回し掛けて出来上がり。

ナメコとトマトの豚汁



◆ 材料 (6人分) ◆

足付き生ナメコ 100 g
豚バラスライス 200 g
トマト 中2個
ゴボウ 1/2本
かつおだし 6カップ (1200ml)
みそ 大さじ5~6
サラダ油 小さじ1
小口切りネギ 適宜

◆ 作り方 ◆

- ① 鍋にサラダ油を熱し、2~3cm幅に切った豚バラ、1cm角に切ったトマト、小さめの乱切りにしたゴボウを炒める (3~4分ほど)。
- ② ①にかつおだしを入れ強火で沸騰させてから、弱火にしてあくを丁寧にすくい、半分の量のみそを溶き入れ、ばらしたナメコを入れて7~8分煮る。
- ③ 最後に残りのみそを溶き入れ、おわんに盛り付け小口切りネギをのせて出来上がり。

✿ 献立を監修した人 ✿ 茨城県笠間市にある「天晴 (旧キッチン晴人)」オーナーシェフ 永井 智一 (ながいともかず)

編集後記

- ・ 5月となり桜の花が各地で咲いており、すっかり春らしい陽気になりました。組合員の皆様は春作業の真っ只中でお忙しくされていることと思います。
- ・ 今月号の特集では、農作業安全に関する記事を取り上げています。経営体によって農作業の危険は様々な箇所に潜んでいます。事故のない作業を目指して今一度、現場の見直しをお願いします!
- ・ 今年度も豊穡の秋を迎えられることを心よりお祈りしています。

(菊池 光祐)

JAきたみらい概要

(令和3年4月13日現在)

- ・ 組合員数 (正) 1,602人
- ・ 組合員数 (准) 6,074人
- ・ 組合員戸数 (正) 923戸
- ・ 貯 金 113,642百万円
- ・ 貸 出 金 13,721百万円
- ・ 出 資 金 4,845百万円